

## 【Ⅱ 調査結果の概要】

### 1 発育状態

#### (1) 身長・体重・座高の県平均値

平成20年度の児童等の身長・体重・座高の年齢別県平均値は、表-1のとおりである。

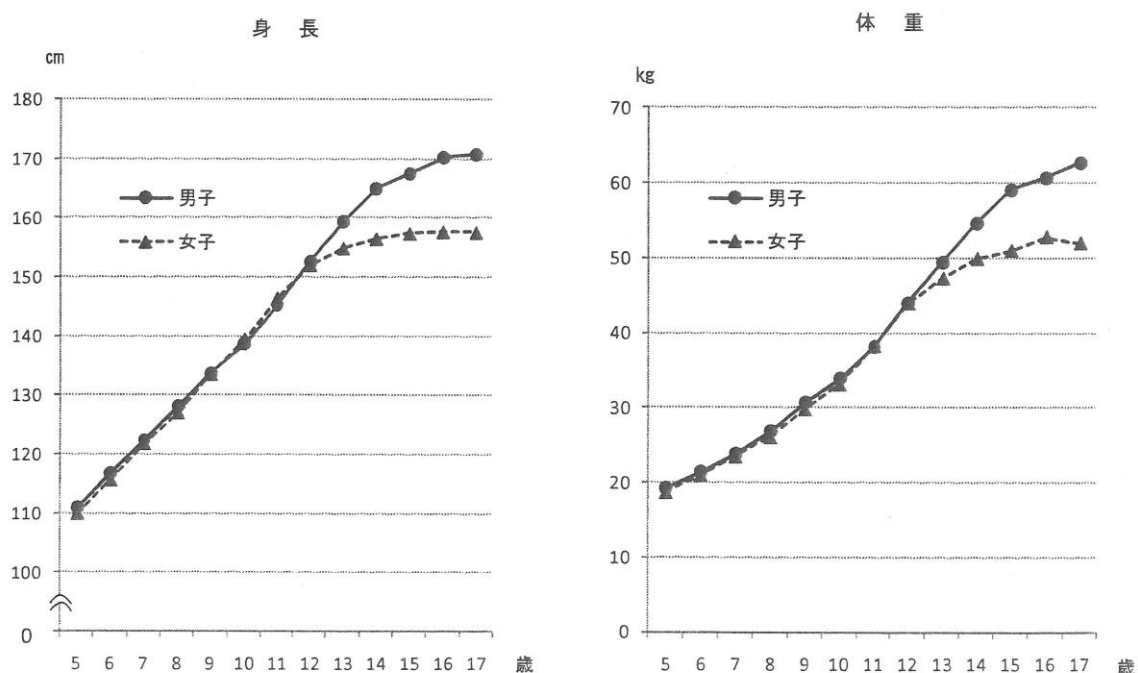
男女を比較すると、身長では10・11歳で女子が男子を上回っている。この年齢を過ぎると男子が女子を大きく上回り、17歳でその差は最も大きくなっている。(身長差13.2cm、体重差10.8kg)

(表-1、図-1)

表-1 身長・体重・座高の年齢別県平均値

区 分	男 子			女 子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
幼稚園 5(歳)	110.9	19.2	62.1	109.9	18.7	61.5
小学校	6	116.7	21.4	115.6	21.0	64.4
	7	122.4	23.8	121.8	23.5	67.4
	8	128.0	26.8	127.0	26.1	69.9
	9	133.7	30.7	133.5	29.8	72.7
	10	138.6	33.9	139.4	33.1	75.5
	11	145.2	38.2	146.4	38.2	78.9
中学校	12	152.6	44.0	152.0	43.9	82.0
	13	159.5	49.4	154.9	47.2	83.5
	14	165.0	54.7	156.5	49.8	84.6
高等学校	15	167.6	59.0	157.4	50.9	85.2
	16	170.2	60.6	157.7	52.7	85.5
	17	170.8	62.7	157.6	51.9	85.2

図-1 身長・体重の年齢別県平均値



(2) 60年前(昭和23年度)及び30年前(昭和53年度)との比較

平成20年度の児童等の発育状態の県平均値を60年前(昭和23年度)の祖父母世代と比較すると、すべての年齢で大きく成長している。

60年前の祖父母世代との差が最も大きいのは、身長では男子が13歳(19.3cm)、女子は12歳(15.8cm)、体重では男子が14歳(16.1kg)、女子は12歳(11.9kg)であった。

30年前の親世代との差が最も大きいのは、身長では男子が12歳(4.6cm)、女子は12歳(2.6cm)、体重では男子が12・14歳(4.7kg)、女子は12歳(2.9kg)であった。

また、身長に占める足の長さ(身長から座高を引いたもの)の割合は、祖父母世代と比べるとすべての年齢で足の長さの割合が大きくなっている。(表-2、図-2、表-3)

表-2 身長・体重・座高の県平均値(60年前及び30年前との比較)

区分	身長 (cm)					体重 (kg)					座高 (cm)							
	平成20年度 (a)	昭和53年度 (b)	差 (a-b)	昭和23年度 (c)	差 (a-c)	平成20年度 (a)	昭和53年度 (b)	差 (a-b)	昭和23年度 (c)	差 (a-c)	平成20年度 (a)	昭和53年度 (b)	差 (a-b)	昭和24年度 (c)	差 (a-c)			
男	幼稚園 5(歳)	110.9	110.2	0.7	...	...	19.2	18.8	0.4	...	...	62.1	62.0	0.1	...	...		
	小学校	6	116.7	115.9	0.8	108.4	8.3	21.4	20.8	0.6	18.3	3.1	64.9	64.9	0.0	62.2	2.7	
		7	122.4	120.8	1.6	113.0	9.4	23.8	22.5	1.3	20.2	3.6	67.4	67.0	0.4	64.6	2.8	
		8	128.0	126.1	1.9	117.4	10.6	26.8	24.9	1.9	21.9	4.9	70.2	69.6	0.6	66.9	3.3	
		9	133.7	130.9	2.8	121.6	12.1	30.7	28.0	2.7	23.9	6.8	72.9	71.7	1.2	68.7	4.2	
		10	138.6	136.1	2.5	126.1	12.5	33.9	30.6	3.3	25.9	8.0	75.0	73.8	1.2	70.5	4.5	
		11	145.2	141.9	3.3	130.3	14.9	38.2	35.0	3.2	28.1	10.1	77.7	76.3	1.4	72.3	5.4	
	中学校	12	152.6	148.0	4.6	135.2	17.4	44.0	39.3	4.7	30.5	13.5	81.1	79.2	1.9	74.1	7.0	
		13	159.5	155.6	3.9	140.2	19.3	49.4	45.0	4.4	34.5	14.9	85.0	82.8	2.2	76.6	8.4	
		14	165.0	162.3	2.7	145.8	19.2	54.7	50.0	4.7	38.6	16.1	88.2	86.2	2.0	79.7	8.5	
		高等学校	15	167.6	166.2	1.4	155.5	12.1	59.0	55.7	3.3	46.5	12.5	89.9	88.7	1.2	84.1	5.8
			16	170.2	168.5	1.7	158.5	11.7	60.6	57.7	2.9	49.1	11.5	91.0	89.9	1.1	86.0	5.0
			17	170.8	168.3	2.5	160.5	10.3	62.7	59.0	3.7	51.3	11.4	91.6	89.7	1.9	87.3	4.3
	女	幼稚園 5(歳)	109.9	108.5	1.4	...	...	18.7	18.0	0.7	...	...	61.5	61.0	0.5	...	...	
小学校		6	115.6	114.4	1.2	107.6	8.0	21.0	19.9	1.1	17.8	3.2	64.4	63.9	0.5	61.8	2.6	
		7	121.8	119.9	1.9	112.1	9.7	23.5	22.0	1.5	19.5	4.0	67.4	66.4	1.0	64.3	3.1	
		8	127.0	125.4	1.6	116.7	10.3	26.1	24.6	1.5	21.2	4.9	69.9	69.0	0.9	66.3	3.6	
		9	133.5	131.4	2.1	121.0	12.5	29.8	28.0	1.8	23.4	6.4	72.7	71.7	1.0	68.4	4.3	
		10	139.4	137.0	2.4	125.8	13.6	33.1	31.3	1.8	25.6	7.5	75.5	74.2	1.3	70.3	5.2	
		11	146.4	143.9	2.5	130.7	15.7	38.2	36.3	1.9	28.2	10.0	78.9	77.8	1.1	72.7	6.2	
中学校		12	152.0	149.4	2.6	136.2	15.8	43.9	41.0	2.9	32.0	11.9	82.0	81.0	1.0	75.3	6.7	
		13	154.9	153.6	1.3	140.9	14.0	47.2	45.1	2.1	35.7	11.5	83.5	82.9	0.6	77.9	5.6	
		14	156.5	155.4	1.1	144.5	12.0	49.8	48.5	1.3	39.7	10.1	84.6	84.1	0.5	80.4	4.2	
		高等学校	15	157.4	155.7	1.7	149.6	7.8	50.9	49.4	1.5	44.9	6.0	85.2	84.6	0.6	82.4	2.8
			16	157.7	156.6	1.1	150.7	7.0	52.7	51.2	1.5	46.5	6.2	85.5	84.5	1.0	83.2	2.3
			17	157.6	156.5	1.1	151.4	6.2	51.9	51.8	0.1	47.6	4.3	85.2	84.5	0.7	83.8	1.4

注意1) 網掛け部分は、差が最大の数値を示す。

注意2) 座高については昭和24年度の数値。

図-2 (a) 身長・体重（県平均値）の60年前の祖父母世代との差

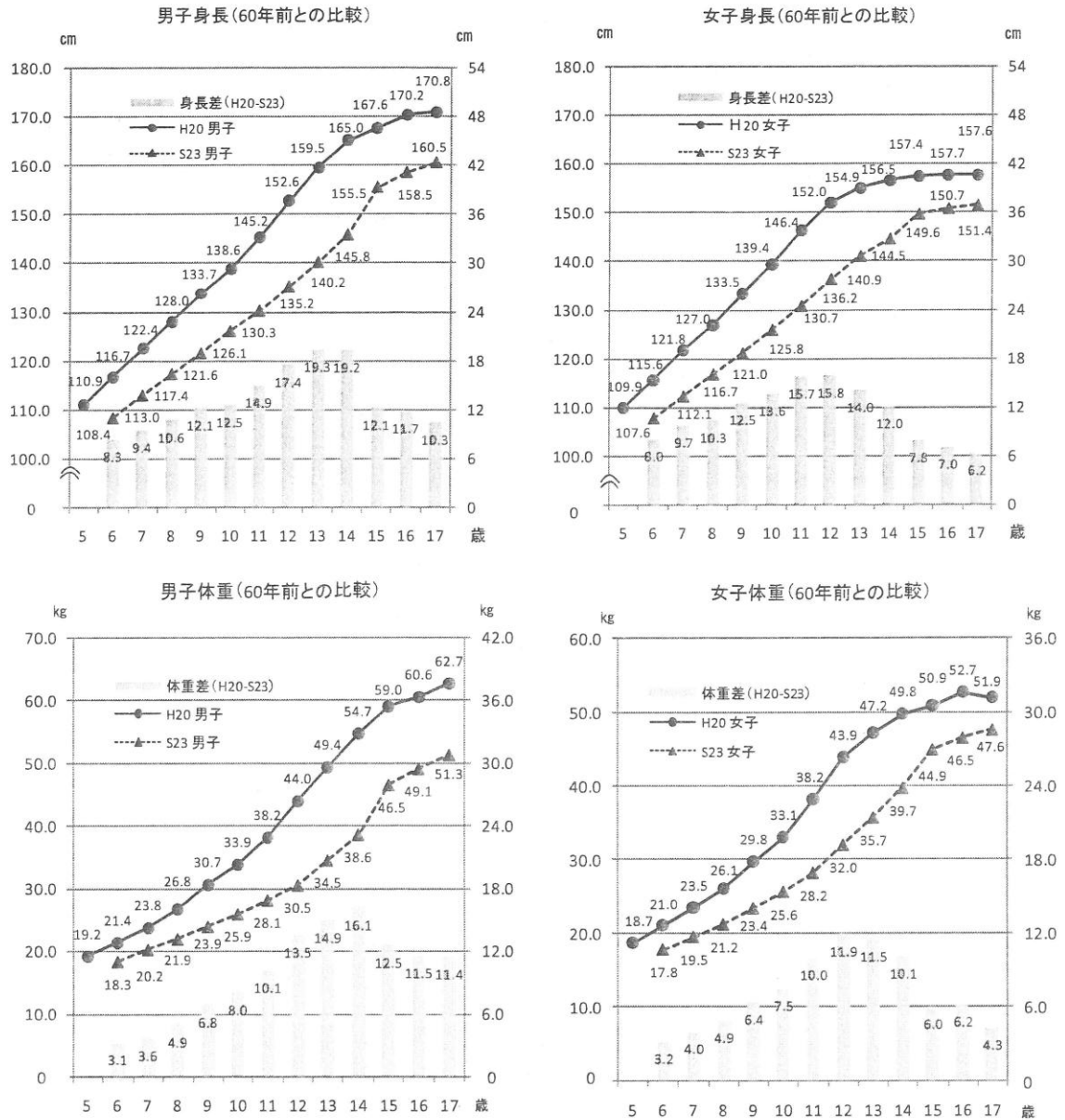
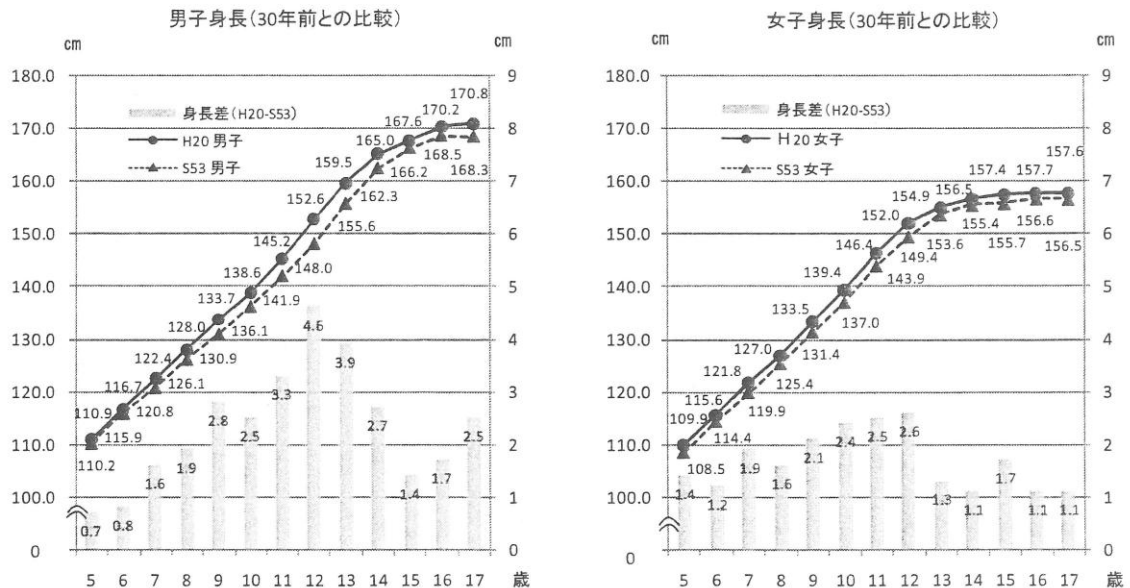


図-2 (b) 身長・体重（県平均値）の30年前の親世代との差



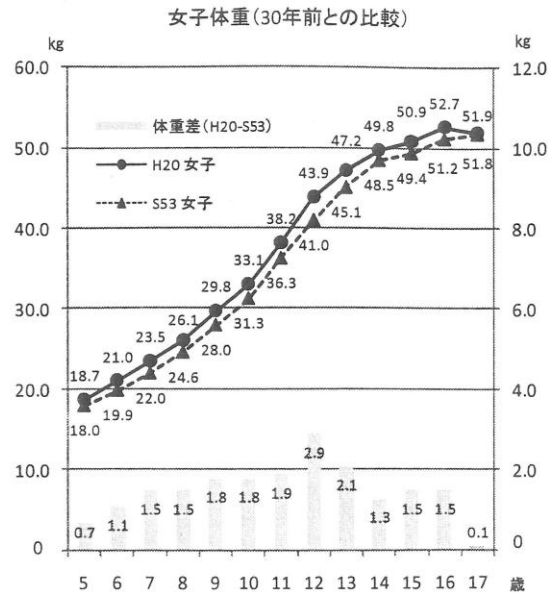
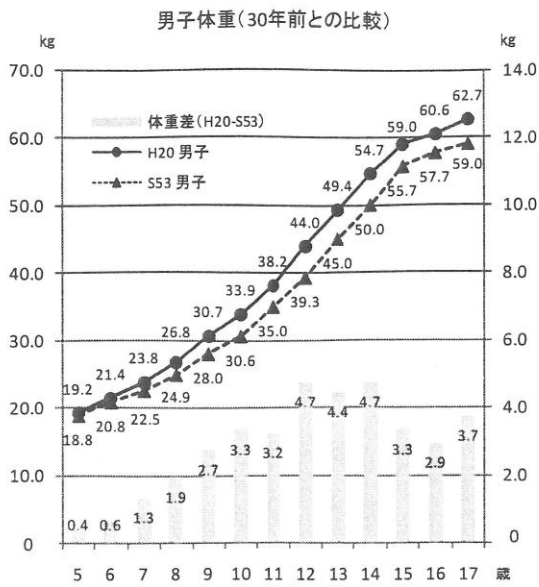


表-3 身長に占める足の長さの割合（親世代及び祖父母世代との比較）

区分	(%)													
	幼稚園	小学校					中学校			高等学校				
	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	
男	平成20年度(a)	44.0	44.4	44.9	45.2	45.5	45.9	46.5	46.9	46.7	46.5	46.4	46.5	46.4
	昭和53年度(b)	43.7	44.0	44.5	44.8	45.2	45.8	46.2	46.5	46.8	46.9	46.6	46.6	46.7
	差(a-b)	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.1	0.3	0.4	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.3
	昭和24年度(c)	...	42.7	43.1	43.4	44.0	44.3	44.8	45.4	45.7	45.9	45.8	45.8	45.8
差(a-c)	...	1.7	1.8	1.8	1.5	1.6	1.7	1.5	1.0	0.6	0.6	0.7	0.6	
女	平成20年度(a)	44.0	44.3	44.7	45.0	45.5	45.8	46.1	46.1	46.1	45.9	45.9	45.8	45.9
	昭和53年度(b)	43.8	44.1	44.6	45.0	45.4	45.8	45.9	45.8	46.0	45.9	45.7	46.0	46.0
	差(a-b)	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.3	0.1	0.0	0.2	△ 0.2	△ 0.1
	昭和24年度(c)	...	42.8	43.0	43.6	43.9	44.5	44.7	45.0	45.1	44.9	45.1	45.0	44.7
差(a-c)	...	1.5	1.7	1.4	1.6	1.3	1.4	1.1	1.0	1.0	0.8	0.8	1.2	

注意) 身長に占める足の長さの割合 = (身長-座高) / 身長 × 100

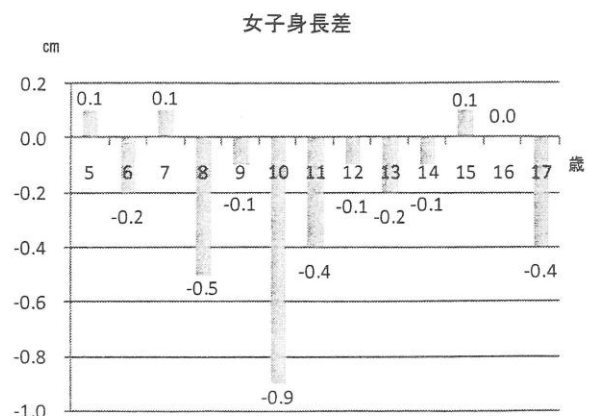
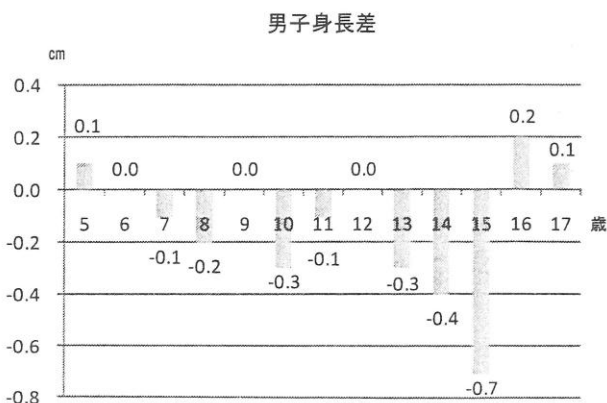
### (3) 全国比較

身長は男子が5・16・17歳で、女子が5・7・15歳で全国平均を上回ったが、その他の年齢では全国平均と同じか下回った。

体重は男子が5歳を除いて、女子が5・6歳を除いて全国平均を下回った。特に男子の16歳、女子の10・11・15・17歳で1kg以上全国平均を下回った。

(図-3、表-4)

図-3 身長・体重（県平均値）の全国平均との差



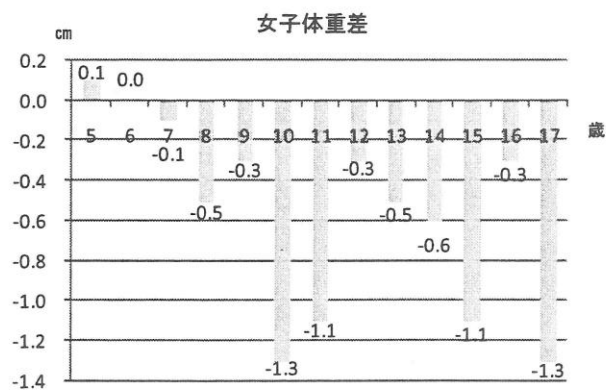
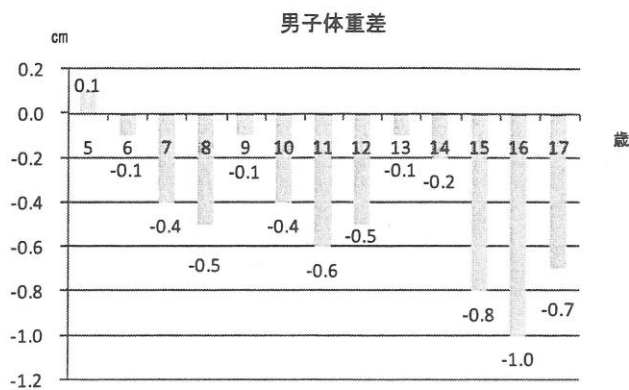


表-4 身長・体重・座高の全国平均との比較

区分	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)				
	岐阜県	全国	差	岐阜県	全国	差	岐阜県	全国	差		
男子	幼稚園 5 (歳)	110.9	110.8	0.1	19.2	19.1	0.1	62.1	62.1	0.0	
	小学校	6	116.7	116.7	0.0	21.4	21.5	△ 0.1	64.9	65.0	△ 0.1
		7	122.4	122.5	△ 0.1	23.8	24.2	△ 0.4	67.4	67.7	△ 0.3
		8	128.0	128.2	△ 0.2	26.8	27.3	△ 0.5	70.2	70.3	△ 0.1
		9	133.7	133.7	0.0	30.7	30.8	△ 0.1	72.9	72.8	0.1
		10	138.6	138.9	△ 0.3	33.9	34.3	△ 0.4	75.0	75.0	0.0
		11	145.2	145.3	△ 0.1	38.2	38.8	△ 0.6	77.7	77.8	△ 0.1
	中学校	12	152.6	152.6	0.0	44.0	44.5	△ 0.5	81.1	81.4	△ 0.3
		13	159.5	159.8	△ 0.3	49.4	49.5	△ 0.1	85.0	85.0	0.0
		14	165.0	165.4	△ 0.4	54.7	54.9	△ 0.2	88.2	88.2	0.0
		高等学校	15	167.6	168.3	△ 0.7	59.0	59.8	△ 0.8	89.9	90.2
16			170.2	170.0	0.2	60.6	61.6	△ 1.0	91.0	91.2	△ 0.2
17			170.8	170.7	0.1	62.7	63.4	△ 0.7	91.6	91.7	△ 0.1
女子	幼稚園 5 (歳)	109.9	109.8	0.1	18.7	18.6	0.1	61.5	61.6	△ 0.1	
	小学校	6	115.6	115.8	△ 0.2	21.0	21.0	0.0	64.4	64.6	△ 0.2
		7	121.8	121.7	0.1	23.5	23.6	△ 0.1	67.4	67.3	0.1
		8	127.0	127.5	△ 0.5	26.1	26.6	△ 0.5	69.9	70.0	△ 0.1
		9	133.5	133.6	△ 0.1	29.8	30.1	△ 0.3	72.7	72.8	△ 0.1
		10	139.4	140.3	△ 0.9	33.1	34.4	△ 1.3	75.5	76.0	△ 0.5
		11	146.4	146.8	△ 0.4	38.2	39.3	△ 1.1	78.9	79.2	△ 0.3
	中学校	12	152.0	152.1	△ 0.1	43.9	44.2	△ 0.3	82.0	82.2	△ 0.2
		13	154.9	155.1	△ 0.2	47.2	47.7	△ 0.5	83.5	83.8	△ 0.3
		14	156.5	156.6	△ 0.1	49.8	50.4	△ 0.6	84.6	84.9	△ 0.3
		高等学校	15	157.4	157.3	0.1	50.9	52.0	△ 1.1	85.2	85.4
16			157.7	157.7	0.0	52.7	53.0	△ 0.3	85.5	85.6	△ 0.1
17	157.6		158.0	△ 0.4	51.9	53.2	△ 1.3	85.2	85.8	△ 0.6	

注意) 網掛け部分は、差が最大を示す。

表-5 17歳男女の身長・体重・座高の全国順位

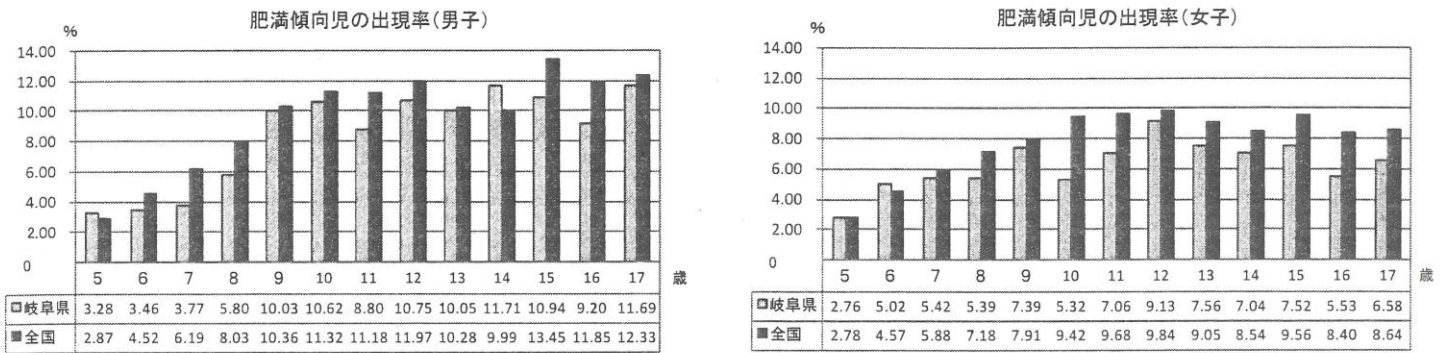
=身長= (男子)			=身長= (女子)			=体重= (男子)			=体重= (女子)			=座高= (男子)			=座高= (女子)		
順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(kg)	順位	都道府県名	平均値(kg)	順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(cm)
全国平均		170.7	全国平均		158.0	全国平均		63.4	全国平均		53.2	全国平均		91.7	全国平均		85.8
1	富山	171.8	1	神奈川	159.2	1	秋田	66.3	1	岩手	55.2	1	京都	92.6	1	滋賀	86.5
2	福井	171.7	2	滋賀	159.0	2	栃木	65.6	〃	山形	55.2	2	福井	92.5	2	山形	86.3
3	新潟	171.5	3	山形	158.9	3	青森	65.4	3	奈良	54.6	3	富山	92.4	〃	福井	86.3
〃	滋賀	171.5	4	富山	158.8	〃	山形	65.4	4	栃木	54.5	4	石川	92.3	〃	京都	86.3
5	京都	171.4	5	秋田	158.7	5	岩手	65.1	〃	宮崎	54.5	〃	滋賀	92.3	〃	鳥取	86.3
6	青森	171.3	〃	東京	158.7	6	徳島	64.6	6	宮城	54.4	〃	鳥取	92.3	6	富山	86.2
〃	石川	171.3	〃	新潟	158.7	〃	大分	64.6	〃	秋田	54.4	7	青森	92.2	7	東京	86.1
8	福島	171.2	8	京都	158.5	8	東京	64.4	8	和歌山	54.3	8	山形	92.2	〃	神奈川	86.1
〃	神奈川	171.2	9	石川	158.4	〃	岡山	64.4	9	茨城	54.2	9	長崎	92.2	〃	長崎	86.1
10	栃木	171.1	10	北海道	158.3	10	大阪	64.3	10	長崎	54.1	10	新潟	92.1	10	青森	86.0
〃	埼玉	171.1	〃	福井	158.3	11	北海道	64.2	11	北海道	54.0	〃	和歌山	92.1	〃	宮城	86.0
〃	長崎	171.1	〃	兵庫	158.3	〃	新潟	64.2	12	青森	53.8	12	秋田	92.0	〃	長野	86.0
13	秋田	171.0	13	栃木	158.2	〃	石川	64.2	〃	富山	53.8	〃	福島	92.0	〃	静岡	86.0
〃	山形	171.0	〃	長野	158.2	〃	和歌山	64.2	〃	山梨	53.8	〃	大阪	92.0	〃	兵庫	86.0
〃	鳥取	171.0	〃	鳥取	158.2	15	山梨	64.1	〃	三重	53.8	〃	兵庫	92.0	〃	和歌山	86.0
16	北海道	170.9	16	宮城	158.1	16	長崎	63.8	〃	京都	53.8	〃	島根	92.0	16	岩手	85.9
〃	大阪	170.9	〃	奈良	158.1	17	香川	63.7	17	徳島	53.7	〃	熊本	92.0	〃	秋田	85.9
18	岐阜	170.8	18	青森	158.0	18	福島	63.6	18	福島	53.6	18	北海道	91.9	〃	新潟	85.9
〃	和歌山	170.8	〃	茨城	158.0	19	埼玉	63.5	〃	群馬	53.6	〃	静岡	91.9	〃	石川	85.9
20	宮城	170.7	〃	群馬	158.0	〃	滋賀	63.5	〃	石川	53.6	〃	高知	91.9	〃	三重	85.9
〃	群馬	170.7	〃	山梨	158.0	〃	熊本	63.5	〃	福井	53.6	21	岩手	91.8	〃	奈良	85.9
〃	長野	170.7	〃	三重	158.0	22	宮城	63.4	22	静岡	53.3	〃	宮城	91.8	22	群馬	85.8
〃	静岡	170.7	〃	福岡	158.0	〃	茨城	63.4	〃	滋賀	53.3	〃	栃木	91.8	〃	山梨	85.8
〃	熊本	170.7	〃	長崎	158.0	24	福井	63.3	〃	島根	53.3	〃	神奈川	91.8	〃	島根	85.8
〃	鹿児島	170.7	25	千葉	157.9	25	長野	63.1	〃	香川	53.3	〃	山梨	91.8	25	北海道	85.7
26	茨城	170.6	26	埼玉	157.8	〃	愛知	63.1	〃	佐賀	53.3	〃	長野	91.8	〃	大阪	85.7
〃	千葉	170.6	〃	愛知	157.8	〃	高知	63.1	27	長野	53.2	〃	徳島	91.8	〃	広島	85.7
〃	東京	170.6	〃	広島	157.8	28	群馬	63.0	28	千葉	53.1	28	東京	91.7	〃	香川	85.7
29	岩手	170.5	〃	香川	157.8	〃	鳥取	63.0	29	新潟	53.0	〃	岡山	91.7	〃	熊本	85.7
〃	兵庫	170.5	〃	熊本	157.8	〃	愛媛	63.0	〃	大阪	53.0	〃	茨城	91.6	30	茨城	85.6
〃	島根	170.5	31	岩手	157.7	〃	鹿児島	63.0	〃	兵庫	53.0	〃	群馬	91.6	〃	愛知	85.6
〃	高知	170.5	〃	福島	157.7	32	千葉	62.9	〃	鳥取	53.0	〃	埼玉	91.6	〃	徳島	85.6
33	愛知	170.4	〃	静岡	157.7	〃	宮崎	62.9	〃	広島	53.0	〃	岐阜	91.6	〃	鹿児島	85.6
〃	岡山	170.4	〃	大阪	157.7	34	広島	62.8	〃	福岡	53.0	〃	三重	91.6	34	福島	85.5
35	山梨	170.3	〃	佐賀	157.7	35	岐阜	62.7	〃	鹿児島	53.0	〃	愛媛	91.6	〃	千葉	85.5
〃	香川	170.3	36	岐阜	157.6	〃	京都	62.7	36	埼玉	52.9	〃	大分	91.6	〃	山口	85.5
37	三重	170.2	〃	島根	157.6	37	富山	62.6	〃	大分	52.9	〃	鹿児島	91.6	〃	福岡	85.5
〃	奈良	170.2	38	和歌山	157.5	〃	三重	62.6	38	熊本	52.8	38	奈良	91.5	〃	宮崎	85.5
〃	徳島	170.2	〃	山口	157.5	〃	兵庫	62.6	39	東京	52.7	〃	広島	91.5	39	栃木	85.4
〃	佐賀	170.2	〃	鹿児島	157.5	〃	佐賀	62.6	〃	愛知	52.7	〃	佐賀	91.5	〃	埼玉	85.4
41	愛媛	170.1	41	宮崎	157.4	41	福岡	62.5	41	神奈川	52.5	41	千葉	91.3	〃	高知	85.4
42	山口	170.0	42	徳島	157.3	42	沖縄	62.3	42	岡山	52.4	〃	福岡	91.3	〃	佐賀	85.4
〃	宮崎	170.0	43	大分	157.1	43	静岡	62.1	43	沖縄	52.3	〃	沖縄	91.3	43	大分	85.3
44	福岡	169.9	44	岡山	157.0	44	神奈川	61.8	44	高知	52.2	44	愛知	91.2	44	岐阜	85.2
45	広島	169.8	〃	愛媛	157.0	〃	島根	61.8	45	愛媛	52.1	〃	山口	91.2	〃	岡山	85.2
46	大分	169.7	46	高知	156.5	〃	山口	61.8	46	山口	52.0	〃	香川	91.2	〃	愛媛	85.2
47	沖縄	168.9	47	沖縄	156.2	47	奈良	61.4	47	岐阜	51.9	〃	宮崎	91.2	47	沖縄	85.0

(4) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子が14歳（11.71%）、女子が12歳（9.13%）で最も高くなっている。全国平均と比較すると、男子は5・14歳を除き、女子は6歳を除き全国平均を下回った。

痩身傾向児の出現率は、男子が11歳（2.83%）、女子が12歳（3.76%）で最も高くなっている。全国平均と比較すると、男子は14・15歳を除き、女子は5～8・12・16歳を除き全国平均を上回った。  
(図-4)

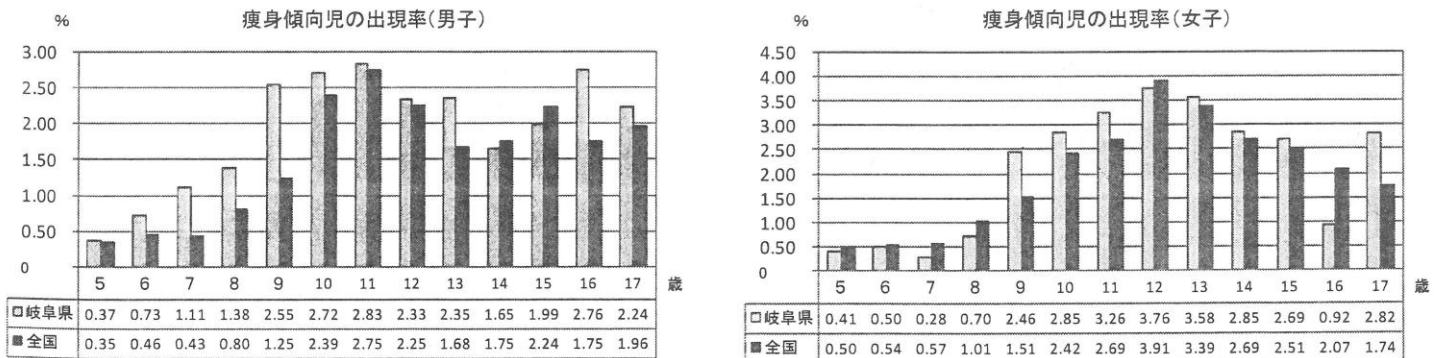
図-4(a) 肥満傾向児の出現率



注意) 肥満傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、この肥満度が20%以上の者  

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

図-4(b) 痩身傾向児の出現率



注意) 痩身傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、この肥満度が-20%以下の者  

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

## 2 健康状態

### (1) 疾病・異常の被患率

平成20年度の児童等の疾病・異常の被患率は、幼稚園・小学校・高等学校で「むし歯（う歯）」が最も高く、中学校では「裸眼視力（1.0未満）」が最も高くなっている。

「むし歯」の割合を年齢別にみると、8歳が66.3%と最も高くなっている。また、むし歯の処置完了者の割合は、9歳以上の年齢で未処置歯のある者の割合を上回っている。

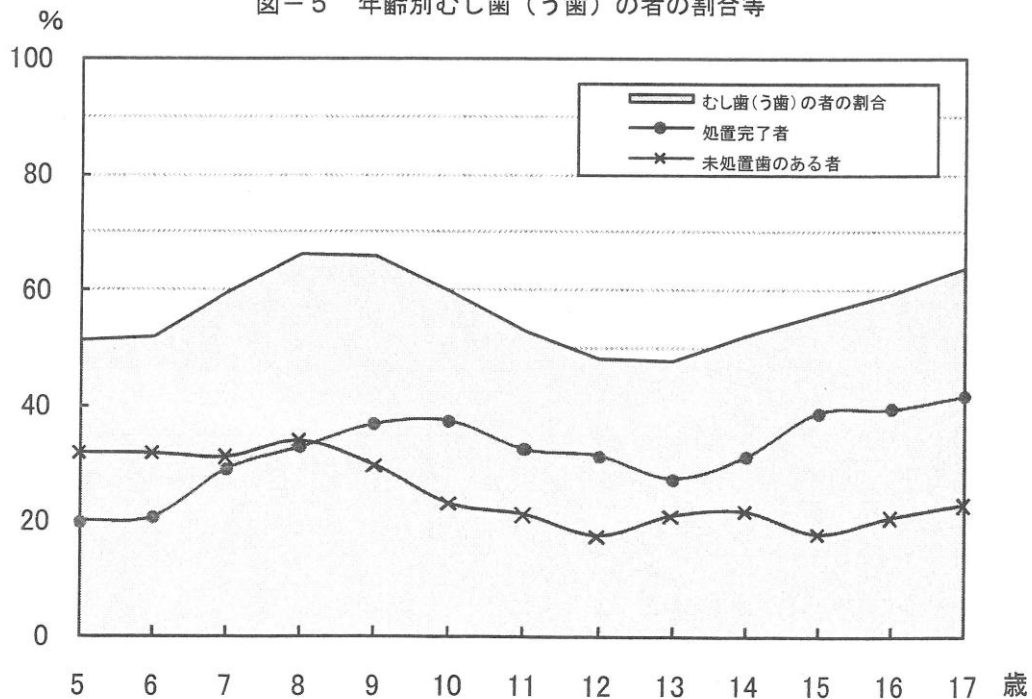
（表－6、図－5）

表－6 主な疾病・異常被患率

順位	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
	区分	%	区分	%	区分	%	区分	%
1	むし歯(う歯)	51.4	むし歯(う歯)	59.5	裸眼視力	51.7	むし歯(う歯)	59.7
2	鼻・副鼻腔疾患	6.4	裸眼視力	28.1	むし歯(う歯)	49.4	歯肉の状態	6.5
3	耳疾患	4.5	鼻・副鼻腔疾患	11.3	鼻・副鼻腔疾患	9.6	心電図異常	6.0
4	アトピー性皮膚炎	4.4	歯列・咬合	5.0	歯列・咬合	5.6	歯垢の状態	5.0
5	眼の疾病・異常	2.5	耳疾患	4.5	歯肉の状態	4.7	鼻・副鼻腔疾患	4.3

注意) 裸眼視力の幼稚園・高等学校については、サンプル数が少ないため公表しない。

図－5 年齢別むし歯（う歯）の者の割合等





## (2) 全国比較

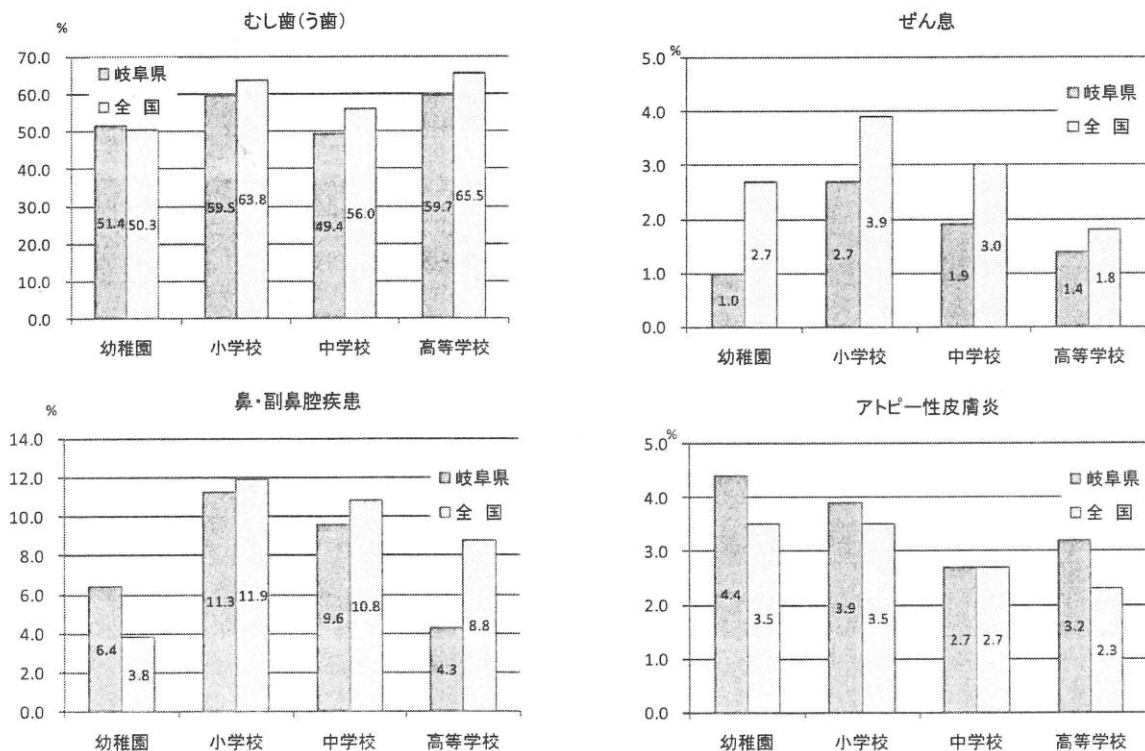
疾病・異常の被患率を全国と比較すると、「むし歯（う歯）」の被患率については幼稚園を除いて、小学校が4.3ポイント、中学校が6.6ポイント、高等学校が5.8ポイント全国平均を下回った。

また、「ぜん息」の被患率は、幼稚園が1.7ポイント、小学校が1.2ポイント、中学校が1.1ポイント、高等学校が0.4ポイント全国平均を下回った。

さらに、「鼻・副鼻腔疾患」の被患率では幼稚園を除いて、小学校で0.6ポイント、中学校で1.2ポイント、高等学校で4.5ポイント全国平均を下回った。

一方、「アトピー性皮膚炎」の被患率では、中学校を除いて幼稚園が0.9ポイント、小学校が0.4ポイント、高等学校が0.9ポイント全国平均を上回った。（図－6、表－7）

図－6 むし歯（う歯）、ぜん息、鼻・副鼻腔疾患、アトピー性皮膚炎被患率の全国平均との比較



表－7 主な疾病・異常の被患率（全国平均との比較）

区 分	幼 稚 園		小 学 校		中 学 校		高 等 学 校	
	岐卓県	全 国	岐卓県	全 国	岐卓県	全 国	岐卓県	全 国
裸眼視力1.0未満の者	X	28.9	28.1	29.9	51.7	52.6	X	58.0
耳 疾 患	4.5	2.8	4.5	5.2	3.1	3.6	0.7	2.0
鼻・副鼻腔疾患	6.4	3.8	11.3	11.9	9.6	10.8	4.3	8.8
口腔咽喉頭疾患・異常	2.4	1.7	2.6	1.8	1.0	1.1	0.3	0.6
むし歯（う歯）	51.4	50.3	59.5	63.8	49.4	56.0	59.7	65.5
アトピー性皮膚炎	4.4	3.5	3.9	3.5	2.7	2.7	3.2	2.3
心電図異常	…	…	2.2	2.7	4.1	3.5	6.0	3.1
蛋白検出の者	0.2	0.5	0.5	0.7	2.3	2.5	2.3	2.8
寄生虫卵保有者	—	0.1	0.1	0.3	…	…	…	…
ぜん息	1.0	2.7	2.7	3.9	1.9	3.0	1.4	1.8

- 注意 1) この表は、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者）の割合の推定値を示したものである。  
 2) 小数点以下第2位を四捨五入している。  
 3) 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満又は回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。  
 4) 「0.0」は計数が単位未満の場合、「—」は該当者がいない場合、「…」は調査対象とならなかった場合を表す。  
 5) 心電図検査については、6歳・12歳・15歳のみ実施している。  
 6) 寄生虫卵検査については、5歳から8歳まで実施している。